

※取付工事後、必ずこの説明書をお客様にお渡しください

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は建物換気用としてダクトの先端に取り付けて使用するものです。正しくお使いいただくためにこの取扱説明書をよく読み、お使いになる方がいつでもご覧になれるよう、必ず保管しておいてください。

本説明書内の記号説明 安全にお使いいただくために必ずお守りください。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



行為を強制・指示する内容があることを示します。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



禁止の行為であることを告げるものです。

対象製品 本説明書は次の製品を対象としております。お手元の製品をご覧のうえ、お取扱い方法をご確認ください。

セット内容



カバー材



耐熱シール材
MCSFP2 または(3)※



認定マーク

MCSFP-75SU	・カバー材(1個) ・ 認定マーク(1枚) ・ MCSFP2 200g(1袋)
MCSFP-75VU	・カバー材(1個) ・ 認定マーク(1枚) ・ MCSFP3 300g(1袋)
MCSFP-100	・カバー材(1個) ・ 認定マーク(1枚) ・ MCSFP3 300g(2袋)

※耐熱シール材はカバー材の種類によって異なります。

工事店様へ



取り扱いの際は、手袋をしてください。(材料の切り口や角でけがをすることがあります)



止水構造ではありませんので、雨水などが当たる場合はスリムダクト、ウォールコーナーエアコンキャップ用をご使用ください。



認定、評価書をご熟読の上、施工してください。



厚さ75mm以上の壁に適用されます。それ以外の場合は所轄官公庁へご相談ください。



他社の熱膨張性シール材は使用できません。必ず当社の耐熱シール材MCSFPをご使用ください。

施工時の注意点

- 施工時の運搬など、お取扱いには十分注意し、破損・変形のないようにしてください。
- コーキングは柔軟性を保つものをご使用ください。
- 使用後の養生テープは長時間放置しないでください。
- 本製品は焼付塗装仕上げです。塗装面に化学薬品がつくと、剥離、変色、錆発生の原因となります。
 - ・タイル仕上の外壁に取り付ける場合、**外壁の酸洗い後**に取り付けてください。
 - ・吹付塗装仕上の外壁に取り付ける場合、**吹付塗装後**に取り付けてください。
- 排気ダクトの施工の場合は、ダクトを外壁に向かって1/100以上の下がり勾配をとってください。
- 給気ダクトの施工の場合は、ダクトを外壁に向かって1/30以上の下がり勾配をとってください。
- 当社の耐熱シール材を使用する際は必ず当社MCSFPのカバー材をご使用ください。

施工方法 必ずお読みください。

エアコン設置前

- 開口を設ける。
 - 鉄筋コンクリート、鉄骨鉄筋コンクリートの場合
スリーブ材を用いるか、ボイド管やコアドリル等を用いてφ114mm以下の開口を設けてください。
スリーブ材：硬質ポリ塩化ビニル管、外径φ114mm以下
 - 軽量気泡コンクリート（ALCパネル）の場合
φ150mm以下の開口を設け、スリーブ材を後付してください。
又、開口とスリーブ材の隙間部分にセメントモルタルを充填してください。
- 開口部にカバー材を設置する。
カバー材の差込部にコーキングを塗布し、壁に設けた開口部にカバー材を差し込んでください。(図1)
カバー材：ステンレス鋼
- カバー材周囲にコーキングする。(推奨)
止水が必要な場合は、カバー材周囲をコーキングしてください。(図2)

エアコン設置時

- カバー材のフタとパッキンを外す。
カバー材のネジを外し、フタとパッキンを取り外してください。(図3)
- エアコン配管の設置
カバー材の開口に収まるように給・排水管及びケーブルを設置して支持・固定してください。(図4)

評価範囲

給・排水管ケーブルサイズ	被覆付硬質ポリ塩化ビニル管(1本以下) 被覆材：外径 38mm以下 、厚さ 6mm以下 (JIS A 9511) ドレン管：外径 26mm以下 、厚さ 3mm以下 (JIS K 6741)
	被覆付銅管(1本以下) 被覆材：外径 34.9mm以下 、厚さ 10mm以下 (JIS A 9511) 銅管：外径 15.9mm以下 、厚さ 1mm以下 (JIS H 3300)
	被覆付銅管(1本以下) 被覆材：外径 25.6mm以下 、厚さ 8mm以下 (JIS A 9511) 銅管：外径 9.52mm以下 、厚さ 0.8mm以下 (JIS H 3300)
	ケーブル(1本以下) CVV 4×2mm²

- 耐熱シール材を充てんする。
耐熱シール材を壁厚方向**75mm以上密に充てん**し、隙間が無く、躯体の面位置まで充てんされていることを確認してください。(図5)
又、屋内側に耐熱シール材があふれないようご注意ください。

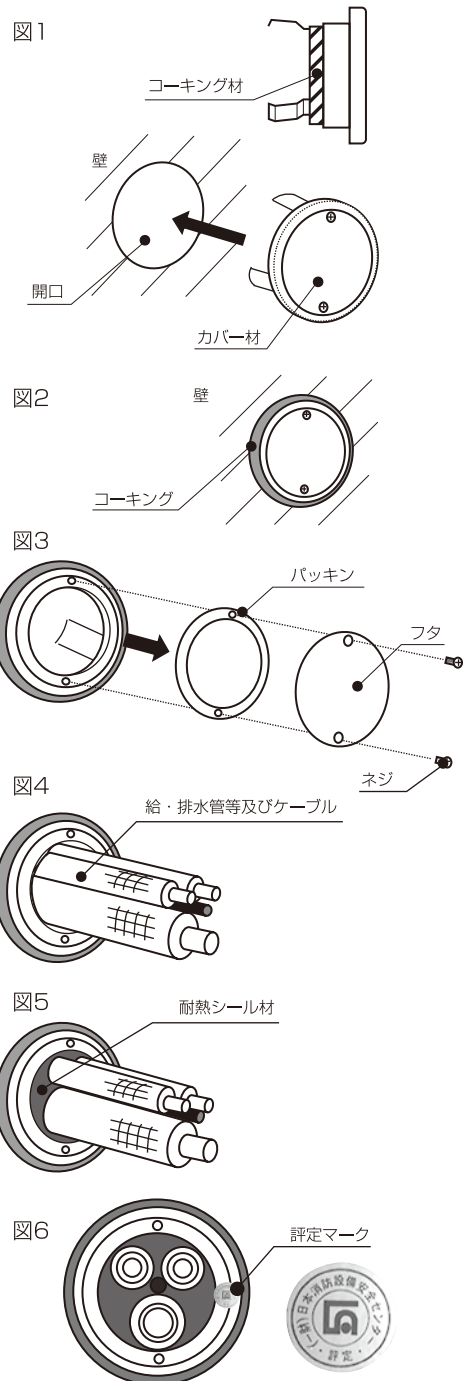
耐熱シール材使用量 (目安)

機種名	呼び径(mm)	使用量(g)
MCSFP-75SU	75	200
MCSFP-75VU	83	300
MCSFP-100	100	600

- ※耐熱シール材が固い場合は、ホットプレート等で少し温め柔らかくしてから充てんしてください。
- ※スリーブ材の内径や配管の本数、外径等により、**耐熱シール材が足りない場合は別途購入してください。**

- 評価マークをカバー材に貼り付ける。
評価マークをカバー材の右横に貼り付ける。(図6)
※**耐熱シール材を施工の際は必ず評価マークを貼り付けてください。**

呼び径	適合開口径
	コアドリル使用
75	φ89mm以下
83	φ97mm以下
100	φ114mm以下



お客様へ

スリーブキャップのフタとネジは必ず保管しておいてください。
エアコンを取り外した際、配管穴をふさぐのに必要となります。

株式会社 **シルファ**

本社 〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町964-20
 横浜営業所
 大阪営業所 〒540-0003 大阪府大阪市中央区森ノ宮中央1-16-17 岡田ビル605号
 中部支所 〒464-0851 愛知県名古屋市中種区今池南29-16 川島第5ビル3F
 ホームページ <https://www.sylpha.co.jp>

TEL 045-546-4445

TEL 06-6945-7891

TEL 052-745-1021

No.14042007